IDEAテーブル

項目名	項目定義	用途	影響箇所/修正方法	備考
Product_ID	カテゴリー番号2桁+通し番号	カテゴリー/一覧/商品画面遷移	[category.json]	
			・"IDEA_category1"配列中のhashキー"code"の値をカテゴリー	
			番号2桁と一致させる	
			・"IDEA_category2"配列直下の配列名をカテゴリー番号2桁と一	-
			致させる	
漢字分類名	任意の文字列	カテゴリー/一覧画面遷移	[category.json]	画面に表示されるカテゴリー名は"category.json"で管理
			・"IDEA_category2"配列中のhashキー"namejp"の値を漢字分類	Ĭ
			名と一致させる	
			[common.js]	
			・"海老・蟹類"のように、テーブル上では2分類でアプリ上では	
			1カテゴリーとして扱う場合はsendRequest()の"取得対象のカテ	
			ゴリーを指定"処理を変更する	
製品名	任意の文字列	一覧/商品画面の商品名表示		
表示用規格(カナ)	任意の文字列	商品画面の単位表示		
肉・国産/輸入の別	"IDEAテーブル項目定義"参照	一覧画面の商品絞り込み	[drawProduct_list.js]	
			・新たな分別を追加する場合はdrawProduct_list()の"カテゴ	
			リー別絞り込み"処理を変更する	
魚・水揚げ地	任意の文字列	一覧画面の追加情報表示		一覧画面の商品絞り込み条件は画面に表示中の商品の当項目か
		一覧画面の商品絞り込み		ら自動で生成される
魚·生産方法	任意の文字列	一覧画面の追加情報表示		一覧画面の商品絞り込み条件は画面に表示中の商品の当項目か
		一覧画面の商品絞り込み		ら自動で生成される
野菜・産地	"IDEAテーブル項目定義"参照	一覧画面の追加情報表示	[drawProduct_list.js]	
		一覧画面の商品絞り込み	・新たな分別を追加する場合はdrawProduct_list()の	
			productionSite"配列を変更する	
野菜・季節	x月x日~x月x日	一覧画面の追加情報表示		x:半角数字 (1桁の場合の0埋めは不要)
		一覧画面の商品絞り込み		カンマで2つまで連結可能(x月x日~x月x日,x月x日~x月x日)
環境評価	1~5までの数値1桁	商品画面の評価表示		空データも可
		総合スコアの算出		
社会評価	1~5までの数値1桁	商品画面の評価表示		空データも可
		総合スコアの算出		
健康評価	1~5までの数値1桁	商品画面の評価表示		空データも可
		総合スコアの算出		
資源評価	"IDEAテープル項目定義"参照	商品画面の追加情報表示	[drawProduct.js]	英訳がないままでも動作に問題はない
			・新たな分別を追加する場合はdrawProduct()の"画面右上の	
			メッセージ (追加情報) "に英訳を追加する	
加温・無加温	"IDEAテーブル項目定義"参照	商品画面の追加情報表示	[drawProduct.js]	英訳がないままでも動作に問題はない
			・新たな分別を追加する場合はdrawProduct()の"画面右上の	
1			メッセージ (追加情報) "に英訳を追加する	

IDEAテーブル項目定義

肉・国産/輸入の別	野菜・産地	資源評価	加温・無加温
国産	北海道	下位・減少	加熱
輸入	青森	低位・減少傾向	無加温
	岩手	低位・減少	
	宮城	低位・不安定	
	秋田	低位・横ばい	
	山形	低位・微増	
	福島	低位・増加	
	茨城	低位~中位・横ばい	
	栃木	中位~低位・横ばい	
	群馬	中位・減少	
	埼玉	中位・安定	
	千葉	中位・横ばい	
	東京	中位・増加	
	神奈川	高位・減少	
	新潟	高位・安定	
	富山	高位・不安定	
	石川	高位・横ばい	
	福井	高位・増加傾向	
	山梨	高位・増加	
	長野	高位・一	
	岐阜	_	
	静岡		
	愛知		
	三重		
	滋賀		
	京都		
	大阪		
	兵庫		
	奈良		
	和歌山		
	鳥取		
	島根		
	岡山		
	広島		
	山口		
	徳島		
	香川		
	愛媛		
	高知		
	福岡		
	佐賀		
	長崎		
	熊本		
	大分		1
	宮崎		
	鹿児島		
	沖縄		
	/丁小电		

IDEA_questionnaireテーブル

項目名	項目定義	用途	影響箇所/修正方法	備考
Product_ID	数值	アンケート回答/情報リクエスト/関		IDEAテーブルのProduct_IDと一致させる
		覧回数のカウント		
回答*-*	数值	アンケート回答のカウント	[QA.json]	
			・回答項目を増減させる場合、"IDEA"配列に設問と回答を追加	
			する。hashキー"id"の値とキー"no"の値は回答番号に一致させ	
			る(回答x-y→id:x、no:y)	
			[showStatistics.js]	
			・回答項目を増減させる場合、drawStatistics()のグラフ描画処	
			理を変更する	
情報リクエスト	数值	情報リクエストのカウント		
閲覧回数	数值	閲覧回数のカウント		

JICFS_IDEAテーブル

項目名	項目定義	用途	影響箇所/修正方法	備考
Product_ID	数值	商品画面遷移		
Product_ID JICFS分類	数値 カテゴリー中分類2桁+カテゴリー 小分類2桁+通し番号		【category.json】 ・"JICFS_category1"配列中のhashキー"code"の値をカテゴリー中分類2桁と一致させる ・"JICFS_category2"配列直下の配列名をカテゴリー番号2桁と一致させる ・"JICFS_category2"配列中のhashキー"code"の値をカテゴリー中分類2桁+カテゴリー小分類2桁と一致させる ・"JICFS_category3"配列直下の配列名をカテゴリー中分類2桁+カテゴリー小分類2桁と一致させる	画面に表示されるカテゴリー名は"category.json"で管理
			・"JICFS_category3"配列中のhashキー"code"の値をJICFS分類と一致させる	
漢字分類名	任意の文字列	カテゴリー名	【category.json】 ・"IDEA_category3"配列中のhashキー"namejp"の値を漢字分類 名と一致させる	画面に表示されるカテゴリー名は"category.json"で管理
JAN⊐− F	最大13桁の数値	バーコードスキャン JANコード検索	【scan.js】 ・特定の商品をスキャン不可にする場合はscanBarcode()の商品 検索時エラー処理を追加する [JANCodeSearch.js] ・特定の商品を検索不可にする場合はJANCodeSearch()の商品 検索時エラー処理を追加する	
伝票用商品名称(漢字)	任意の文字列	一覧/商品画面の商品名表示		
表示用規格(カナ)	任意の文字列	商品画面の単位表示		
JICFS商品分類(中分類)	数值	カテゴリー画面遷移	"JICFS分類"参照	JICFS分類の上2桁と一致させる
JICFS商品分類(小分類)	数值	未使用	"JICFS分類"参照	未使用だが、便宜上JICFS分類の上4桁と一致させておく
環境評価	1~5までの数値1桁	補正後環境スコア、補正後総合スコ アの算出		空データも可
社会評価	1~5までの数値1桁	補正後社会スコア、補正後総合スコ アの算出		空データも可
健康評価	1~5までの数値1桁	補正後健康スコア、補正後総合スコ アの算出		空データも可

JICFS_IDEA_questionnaireテーブル

項目名	項目定義	用途	影響箇所/修正方法	備考
Product_ID	数值	アンケート回答/情報リクエスト/関		JICFS_IDEAテーブルのProduct_IDと一致させる
		覧回数のカウント		
回答*-*	数值	アンケート回答のカウント	[QA.json]	
			・回答項目を増減させる場合、"JICFS_IDEA"配列に設問と回答	
			を追加する。hashキー"id"の値とキー"no"の値は回答番号に一	
			致させる(回答x-y→id:x、no:y)	
			[showStatistics.js]	
			・回答項目を増減させる場合、drawStatistics()のグラフ描画処	
			理を変更する	
情報リクエスト	数值	情報リクエストのカウント		
閲覧回数	数值	閲覧回数のカウント		

JICFS_IDEA_addテーブル

項目名	項目定義	用途	影響箇所/修正方法	備考
Product_ID	数值	補正後スコアの計算/取得	・JICFS_IDEAテーブルのProduct_IDと一致させる	
JICFS分類	数值	補正後スコアの計算/取得	・JICFS_IDEAテーブルのJICFS分類と一致させる	
JAN⊐− F*	数值	補正後スコアの計算/取得	・JICFS_IDEAテーブルのJANコードと一致させる	
補正環境評価	数值	商品画面の評価表示		
補正社会評価	数值	商品画面の評価表示		
補正健康評価	数值	商品画面の評価表示		
補正総合スコア	数值	一覧/商品画面の評価表示		